



# ◆ 気象庁および(独)防災科学技術研究所の火山観測データの 流通・ホームページ公開について

平成 20 年 2 月に火山噴火予知連絡会に設置された「火山観測体制等に関する検討会」は火山観測網及びデータの流通・共有のあり方について検討し、平成 22 年 2 月に関係機関の火山観測データの流通・共有を拡大することが火山の調査研究及び火山防災にとって不可欠であるとした検討結果を火山噴火予知連絡会に報告しました。

この結果を踏まえ、気象庁と防災科学技術研究所は近年整備してきた火山観測網によって得られた高品位データを火山の研究者や防災関係者等に流通・共有することとし、気象庁の 47 火山(149 観測点)、防災科学技術研究所 8 火山(22 観測点)の観測データ(地震波形、空振波形等)をホームページで公開することとしました。

公開される火山は以下の図のとおりです。

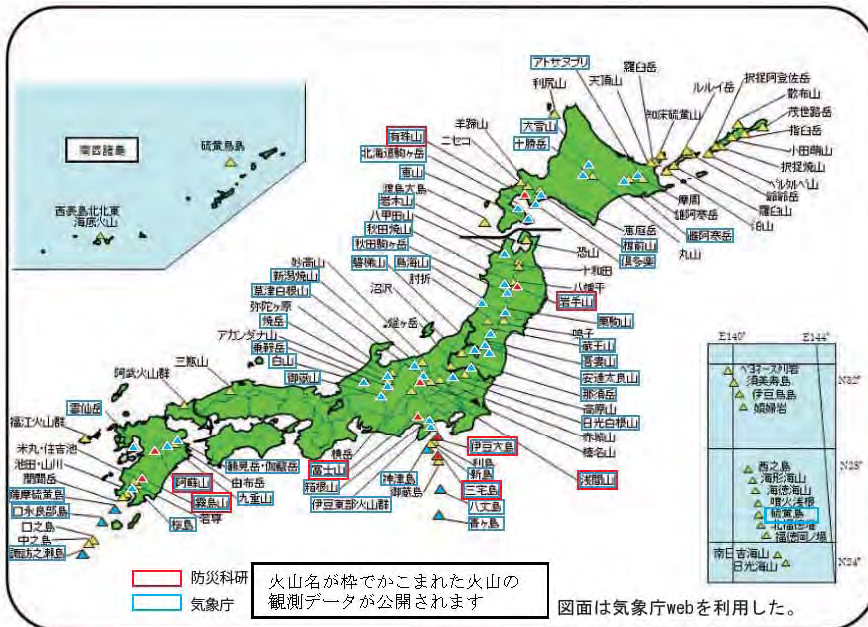


図 観測データが公開される火山 (赤棹：防災科学技術研究所、青棹：気象庁)

(気象庁ホームページから)